

財団法人国士育英会 平成18年度事業計画書

平成 18年度 事業計画

本財団は、勉学の熟意と能力を持ちながら経済的理由で、修学が困難な大学生を選考し、学費補助の一端として奨学金を支給し、学業に専念させ、卒業後は社会のために貢献させることを目的とします。

(1) 奨学金について

昨年度採用の奨学生6名に加え、今年度は新規に6名を採用する計画であります。

この予算として、¥2,640,000-を計上致しました
尚、一人当たりの一ヶ月の支給額は昨年採用の学生は前年度と同様に
¥20,000を給付します。

(2) 会誌「礎」の発行

毎年度のことですが、卒業生、在學生に近況報告や住所録、及び投稿による論文、感想文などを編集し、全員に無料で配布します。

(3) 新年会・懇談会の開催

奨学生の補導と学生同志の交流を深めるため、年に数回懇談会を開きます。

(4) 新卒業生の歓送会を開催します。

(5) 礎会総会の開催を支援します。

平成18年度 収支予算書

収	人		
	収入の部		
	合 計	¥3,855,000	
支	出		
	支出の部		
	合 計	¥3,855,000	
収入	支出	差引額	¥ 0
翌年度への繰越	収入	差額	¥ 0

予算書

自 平成18年 4月 1日
至 平成19年 3月31日

収入の部

科 目	18年度 予算金額	17年度 予算金額	増 減	適 用
1. 基本財産運用収入 配 当 金	0	120,000	-	
2. 奨学事業積立金運用収入 受 取 利 息	0	150,000		
寄 付 金	0	0		
3. 奨学事業積立金取崩収入	3,855,000	3,584,000		
4. 運用財産運用収入 受 取 利 息	0	1,000		
配 当 金	-	-		
5. 前年度よりの 繰越収入差額	0	0		
収 入 合 計	3,855,000	3,855,000		

支出の部

科 目	18年度 予算金額	17年度 予算金額	増 減	適 用
1. 事業費				引継ぎ6名 月/20,000円×12ヶ月(4年生)
奨学金	2,640,000	2,640,000	0	新規採用6名 月/20,000円×10ヶ月
2. 管理費	1,215,000	1,215,000	0	
(1) 交通費	200,000	200,000	0	奨学生交通費
(2) 通信費	115,000	115,000	0	「礎」送料・電話代
(3) 消耗品費	30,000	30,000	0	
(4) 印刷製本費	500,000	500,000	0	「礎」印刷費
(5) 会議費	100,000	100,000	0	理事会打ち合わせ
(6) 会合費	200,000	200,000	0	奨学生懇親会・面接
(7) 雑費	60,000	60,000	0	
支出合計	3,855,000	3,855,000	0	
当期収支差額	0	0	0	
翌年度へ繰越収入差額	0	0	0	
合 計	3,855,000	3,855,000	0	

財団法人 国土育英会 評議員会議事録

1. 日 時 平成18年 3月 25日 12時00分～12時30分
2. 場 所 港区赤坂1-12-33 東京全日空ホテル
3. 出席評議員

委任状による出席

以上の通り出席があり、本会は審付行為第26条の規定により成立した。

4. 議事の経過及び結果

互選により 氏を議長に選び、次の議案を審議することとなった。

第1号議案 平成18年度事業計画について

本案について説明を行い、議場に諮ったところ全員異議なく承認可決した。

第2号議案 理事の任期満了について

議長は、平成18年3月21日で現理事6名全員が任期満了となる旨を説明し、次期の理事選任方法を議場に諮ったところ、理事長清野由岐に一任したいとの意見が出され、全員異議なく承認可決した。

議長より、本日の議事の経過を議事録にまとめるにあたり、議事署名人2名を選任いただきたい旨を諮り、互選により 氏を選任した。

以上により、議事は終了し、議長は閉会を宣言した。

平成 年 月 日

議長

署名人

署名人

財団法人 国土育英会 理事会議事録

1. 日 時 平成18年 3月 25日 12時30分～13時00分
2. 場 所 港区赤坂1-12-38 東京全日空ホテル
3. 出席理事
委任状による出席

以上の通り出席があり、本会は寄付行為第26条の規定により成立した。

4. 議事の経過及び結果

互選により清野由岐氏を議長に選び、次の議案を審議することとなった。

第1号議案 平成18年度事業計画について

本案について説明を行い、議場に諮ったところ全員異議なく承認可決した。

議長より、本日の議事の経過を議事録にまとめるにあたり、議事署名人2名を選任いただきたい旨を諮り、互選により清野真也、足立書子氏を選任した。

以上により、議事は終了し、議長は閉会を宣言した。

